



平成 25 年 7 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ ル マ エ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 前 田 俊 一
(コード番号 : 6264 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 藤 山 敏 久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 25 年 6 月 度 月 次 受 注 残 高 に つ い て の お 知 ら せ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 25 年 6 月 度 月 次 受 注 残 高 情 報 を 開 示 い た し ま す。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
F P D 分野	49	51.0%	▲4.9%	18.6%
半導体分野	46	48.3%	▲2.5%	75.1%
その他	0	0.7%	▲69.9%	▲98.2%
合計	96	100.0%	▲5.1%	▲6.5%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H24.7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
F P D 分野	44	87	162	249	207	183
半導体分野	36	25	25	31	32	32
その他	25	14	12	13	13	12
合計	106	126	200	294	253	227

区分	H25.1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
F P D 分野	144	132	139	91	51	49
半導体分野	33	37	36	46	47	46
その他	18	16	1	0	2	0
合計	196	186	177	138	101	96

3. 月次受注残高の概況

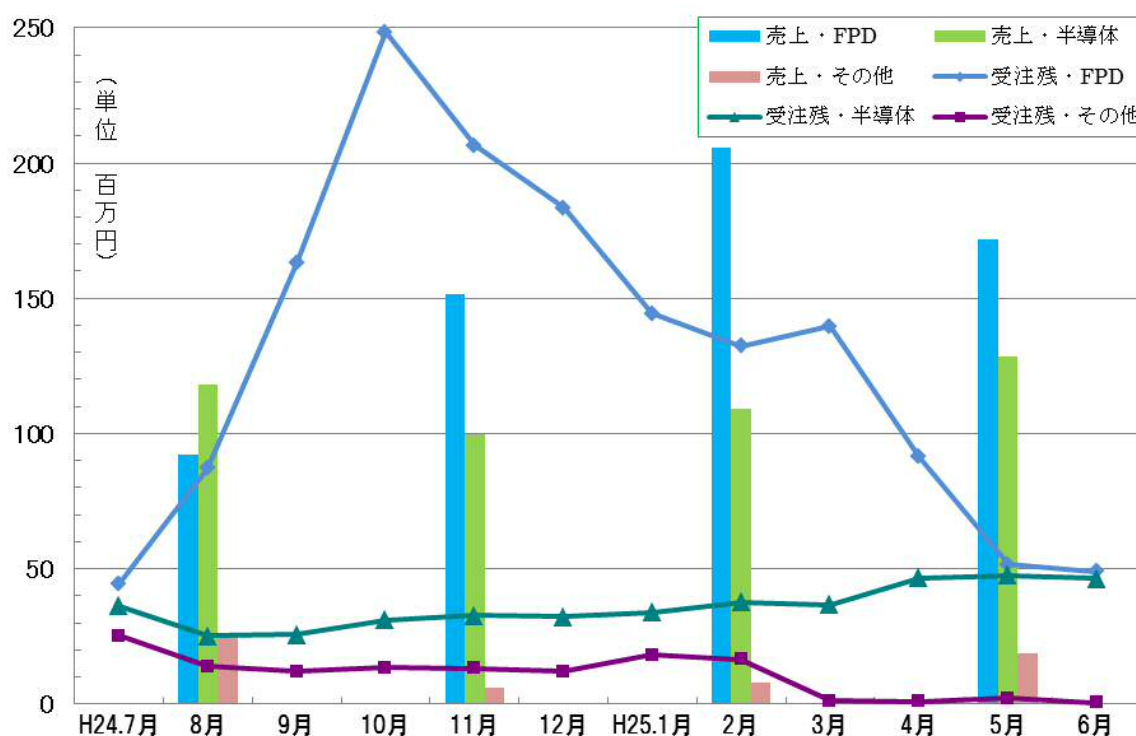
平成 25 年 6 月末の受注残高は、F P D 分野においては、受注と出荷検収が落ち着き、対前月増減率で 4.9%減、対前年同月増減率では 18.6%増の 49 百万円となりました。半導体分野においては、受注・出荷検収ともに好調を維持し、対前月増減率で 2.5%減、対前年同月増減率では 75.1%増の 46 百万円となりました。一方、太陽電池分野を含むその他分野においては大きな動きはありませんでした。これらの結果、平成 25 年 6 月末の受注残高は、対前月増減率 5.1%減、対前年同月増減率 6.5%減の 96 百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、F P D 分野では、一時的に受注が停滞しておりますが、来年に向けて新たな設備投資計画が出始めている状況です。そのような背景により、今年の秋口までは少数の散発的な受注を見込み、年末にかけては、大型液晶パネル向けの装置受注を見込んでおります。半導体分野では、受注から出荷までのリードタイムが短いことで受注残高としては緩やかな改善にとどまっておりますが、同分野への戦略的取組みが実を結び、市場環境の改善と相まって、受注高及び売上高は増加する見込みです。また、その他分野では、一時的に余力が出る自社大型設備の活用に向けて積極的な営業活動を続けております。

全般的には、市場環境に改善傾向がみえております。そのようななかでも、協力企業との取引拡大など生産流動化を進め、市場環境の変動に影響されにくい構造改革に取り組んでおります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短い場合当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。